

## 内モンゴル農業プロジェクト

対象	内モンゴルでの農業総合（土地改良、環境、水利、農業生産、農業生産技術、生産設備、種子、加工技術、加工生産、包装等）プロジェクト 具体的な内容については、相互に会合して確認の上で協議、日本側からプロジェクトを提案して協議開始。現時点では農業全般の協力、合作等としか表明されていない
事業主体	内モンゴル政府
事業窓口	中銀亜銀投資・中国西部開発促進会
協力	中央政府関連部門
推進（案）	日本側の推進組織をつくり、参加団体と参加企業の情報データベースをつくるとともに、中銀亜銀投資の北京関連施設（内モンゴル政府北京事務所併設）で候補技術などを展示し中国側に紹介、協議を行う
推進方法	詳細未定、情報収集の上、個々の案件ごとに推進方法を協議

### プロジェクトの背景（参考）

中国は西部、北方開発の大きな課題を抱えています。  
そして、農村の都市化と農業の大型化、農産物加工業の発展や加工品国内販売と輸出が重要なテーマです。  
内モンゴル自治区は、鉱物資源が豊富で急速に経済成長をしていますが、広大な土地資源を利用し、外国技術を導入して農業関連開発を進めることが課題になっています。

### プロジェクトの日本統括者

和中清

（中銀亜銀投資顧問就任予定、1991年より日本企業への中国ビジネス協力推進、著書・出版物 「上海投資戦略」「中国市場の読み方」「中国が日本を救う」など）2017年2月まで、当代科技创新成果展組織委員会（国家創新と發展戰略研究会主管）顧問